



青雲の志
友垣の和
涸えた知性

令和5年7月 発行

宇都宮市中岡本町3130番地

TEL 673-1815

FAX 673-9352

7月に入り、「炎暑」という言葉が当てはまるような日が幾度となくありましたが、生徒は元気に様々な活動に熱心に取り組んでいます。6月9日（金）から始まった総体宇河地区大会に続き、7月7日（金）からは、いくつかの部活動が総体県大会へと駒を進めました。校内においては、各クラスが一丸となって合唱練習に臨みました。どのクラスも、そのクラスのメンバーでしか出せないOnly One（オンリーワン）の美しい歌声に仕上がりました。古里中学校には、いつでも前向きに、何事にも一生懸命に取り組む生徒たちの姿がありました。

また、6月29日（木）から6日間に渡り教育相談の機会を設け、担任と生徒の個人面談を実施してきましたが、この後、三者懇談等もありますので、悩みや相談事などありましたら、遠慮なくお知らせください。保護者の皆様には、本校の教育活動に常にご理解と温かいご支援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、7月21日（金）からは39日間の夏休みに入ります。長い夏休みを、健康や安全に十分に注意し、ご家族の皆様で楽しく有意義な時間をお過ごしください。

熱戦！ 総体宇河地区大会から県大会へ

総合体育大会宇河地区予選会において、サッカー一部が準優勝という見事な成績を収めました。また、各部において、県大会に進出し、熱戦を繰り広げています。この後も、まだ県大会を控えている部活動がありますので、活躍が期待されるところです。総体をもって、運動部の3年生は中学校の部活動を引退することとなります。一つのことをコツコツと地道に続けてきた努力は大変立派でした。この経験に自信をもって、今後の人生にも生かして欲しいと思います。



スマホトラブル防止講座



全校生徒を対象に、講師をお招きして SNS 利用上の注意等について学びました。安易な気持ちで写真や動画を公開したり、誹謗中傷となるつぶやきをしたりしたことから、大きな事件・事故に発展する恐れがあります。スマホ・携帯電話・ゲーム機等ネット



につながる機器の使い方には十分な注意が必要です。長い夏休み、特にセルフマネジメントが重要です。お子様の安全確保のために、ご家庭で再度、お子様と一緒にルールの確認をお願いします。

岡本北小から可愛いお客さま ～2年生「まち探検」～



岡本北小学校から15名の可愛い2年生がやって来ました。生活科郊外学習「とびだせたんけんたい」の授業の一環です。「保健室には1日何人来ますか。」「図書室の本は全部で何冊ですか。」「どんな部活動がありますか。」「中学生の身長は何センチですか。」など、質問は尽きません。ちょうど3年3組が英語の授業をしていましたので、ドアを開けて覗くと、小学生が「ハロー！」そして中学生からも「ハロー！」と、お互いに英語であいさつを交わしました。廊下に貼ってある『いじめゼロ宣言』にも、自分たちの小学校の写真があることに、目が釘付けです。目をキラキラ輝かせながら学校探検し、「あ～、楽しかった～！」と口々に言いながら帰りました。意欲に満ちた頼もしい後輩たちによって、今後も古里中学校の良い伝統が継承されることに期待が膨らみます。

古里地域学校園児童生徒指導強化連絡会

岡本北小、白沢小の先生方と、市教委・市教育センターの指導主事の先生方に古里中学校の様子を参観していただきました。小学校の先生方は、落ち着いた授業の様子に安心されたようでした。本会は、学校園内での児童生徒指導の取組を共通理解し子どもたちの成長を共に支援していくためのものです。今後も3校で協力して取り組みます。



防災～避難所運営会議～

河内地区防災会会長の五月女様、郷間様、地区市民センター所長の和田様、副所長の藤江様が来校し、本校体育館の備蓄倉庫や避難者初期支援等について一緒に確認をしました。常に、災害に備えて万全の準備をしてくださっています。



祝・甲子園



ふるさと未来塾



石橋高校2年生

落合輪勲さん

(本校卒業生)

甲子園出場の記念のお皿を届けてくれました。



雑談でも勉強でも、なんでも話しかけてください

古里中学校地域コーディネーターの宮本榮子さん、谷内直子さんです。いつも笑顔で生徒たちを迎え、より良い学習環境作りに尽力してくださっています。また、本校卒業生の鳥羽修平さん(古里中学校→宇都宮高校→京都大学)も、今年度の先生として加わってくることになりました。生徒の学習を支えてくれる力強い助っ人です。ぜひ、いろいろなことを聞いて教えてもらいましょう。